

そうさ 匠瑛議会だより

第68号

2023

令和5年

5月31日発行

千葉県が整備している銚子連絡道路の横芝光ICから
匠瑛市横須賀地先（県道八日市場野栄線）までの区間
5 kmについて現在、着々と工事が進められており、
令和5年度（2023年度）内の開通を予定しています。

匠瑛市時曾根地先（令和5年4月18日撮影）



匠瑛市高野地先（令和5年4月18日撮影）



匠瑛市横須賀地先（令和5年4月18日撮影）



主な内容

定例会の概要 ほか……	2	一般質問……………	3
委員会視察……………	9	審議結果……………	10

議会だより
（過去分含む）
の電子版はコチラから
閲覧できます。



令和5年度匝瑳市一般会計予算など 議案20件、議員発議案4件を可決・同意

3月定例会

令和5年3月定例会は、3月3日に招集され、3月22日までの会期20日間をもって開かれた。
初日に市長から議案19件について、提案理由の説明があった。
8日は、議案に対する大綱質疑が行われ、その後、各常任委員会

に議案を付託した。
8日、9日、10日、13日、14日には、予算決算、総務、文教福祉、産業建設の各常任委員会において付託された議案の詳細な審査を行った。
16日、17日には、議員10人による市政に対する一般質問を行った。22日の最終日には、付託議案な

どに対する各常任委員長の審査報告があり、採決の結果、議案はすべて可決、提出された請願1件を採択した。
また、市長から追加提案された人事案件1件に同意した。
その後、議員から提出された発議案4件をいずれも可決し、閉会した。

常任委員会の審査

※議案名等は、10ページの審議結果を参照

予算決算常任委員会

3月8日開催、委員18名出席
3月9日開催、委員18名出席
付託された事件は、議案6件

◆審査の経過及び結果

・議案第1号

子ども・子育て支援事業計画策定事業、地域おこし協力隊事業、防災行政無線整備事業、匝瑳市移住支援事業、福祉力貸付事業、マイナンバーカード交付事業、住宅用設備等脱炭素化促進事業、シティプロモーション事業、病児・病後児保育事業、市営グラウンドテニスコート改修事業などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第2号

国庫支出金、出産育児一時金、賦課徴収費などに関する質疑があり、

賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第3号

保険料の徴収方法、被保険者証などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第4号

地域支援事業費、介護認定調査業務委託料、地域包括支援センター業務委託料などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第5号

病院事業については、病床数、他会計からの補助金等、長期前受金戻入、訪問看護ステーションに関する質疑があった。

また、介護老人保健施設事業については、予定損益計算書に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

総務常任委員会

3月10日開催、委員6名出席
付託された事件は、議案8件

◆審査の経過及び結果

・議案第7号

条例の内容に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第8号

審査会の開催に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第9号

県内における債権管理条例の制定状況などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第10号

新たな課における室の設置や職員増員などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり

コロナ対応臨時交付金に係る 補正予算などを可決

2月臨時会

令和5年2月臨時会は、2月8日に招集され、会期は当日1日限りで開かれた。

初めに、市長から議案3件について、提案理由の説明があり、全員審議の結果、議案すべてを可決し、閉会した。

可決するものと決した。

・議案第11号

質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第12号

質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第13号

学校運営協議会委員に関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第14号

特別職の給与減額の背景や県内の状況などに関する質疑があり、可否同数による委員長裁決で原案のとおり可決するものと決した。

文教福祉常任委員会

3月13日開催、委員6名出席
付託された事件は、議案4件

◆審査の経過及び結果

・議案第15号

出産育児一時金の増額及び規則で定める加算内容などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第16号

放課後児童クラブの運営状況及び安全計画の策定方法などに関する

質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第17号

小規模保育事業の概要及び懲戒権の削除理由などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第18号

家庭的保育事業の実施状況及び自動車安全装置設置に係る費用などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

委員会終了後、放課後児童クラブ（八日市場児童クラブ）を視察した。
＝関連記事9ページ

産業建設常任委員会

3月14日開催、委員6名出席
付託された事件は、議案1件、請願1件

◆審査の経過及び結果

・議案第19号

認定路線の構造、認定までの経緯などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・請願第1号

意見はなく、賛成全員で原案のとおり採択すべきものと決した。

3月定例会

市政に関する一般質問

一般質問は、市政全般にわたり、市長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問や提案を行うとともに、報告や説明を求めるものです。

3月定例会では10名の議員が質問に立ち

ました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。
なお、質問・答弁の詳細は「匠瑤市議会会議録」をご覧ください。

一般質問の質問項目

林 明敏 議員

- 耕畜連携について
- 産業用地整備について
- 農業施設の老朽化対策について

- 建物の耐震について
- 詐欺予防対策について
- 適正な財源配分について
- 洋上風力発電について
- 空き家・空き地について
- 電気自動車について
- 検診について
- 中国新型コロナウイルス対策について

都祭 広一 議員

- 市民病院の建て替えについて
- 地域少子化対策重点推進（強化）交付金の活用について
- 鳥インフルエンザにおける対応について
- 文化財の保存活用について
- デマンド交通の実施について

伊東 一成 議員

- 道の駅について
- 人事について
- 組織機構について

市の独自事業について

- 武田 光由 議員
- HPVワクチンについて
- ひきこもり支援体制の強化について

- デジタル行政について
- 性的マイノリティへの理解について

内山 隼人 議員

- 「匠瑤市公式LINEアプリ」の導入について
- 「広報そうさ」デザインの見直しの検討について
- 公民館講座の予算確保について

近藤 魁人 議員

- 海岸線の活用について
- 公共交通機関の充実について
- 子育て支援について
- 市役所内のパワーハラスメントについて
- 土地活用について

椎名 勝英 議員

- 市長の政治姿勢について
- 学校給食について
- 農業政策について

生活基盤整備について

- 非正規雇用について
- 田村 明美 議員
- 市長の政治姿勢について
- マイナンバーカードについて

転入移住者支援策について

- 市民病院の充実、建て替え整備について
- 市ゼロカーボンシティについて

石橋 春雄 議員

- 公共施設の電気料金削減について
- 管理業務について
- のさか図書館について
- 匠瑤小学校・のさか幼稚園について

建替事業担当課について

- 苅谷 進一 議員
- 職場環境問題について
- 市民病院について
- 広域ごみ処理施設について
- 家畜保健衛生所について
- 鳥インフルエンザについて
- ふれあいパークについて
- 地域発展について



林 明敏 議員
(市民クラブ)



産業用地整備の進捗状況等

問 現在の進捗状況と今後の予定について伺う。

答 「市長」進捗状況については、各候補地を比較評価した結果、仮称笹曾根IC周辺地区及び仮称八日市場IC周辺地区の2区に絞り込み、両地区の地権者を対象にアンケート調査を実施したところである。

今後、調査結果等を踏まえ、令和5年度には事業化想定区域を選定した上で、民間開発事業者への意向調査、進出企業へのニーズ調査等を実施していく。

市内住宅の耐震化状況

問 南海トラフ地震は、今後30年以内に発生する確率が70%と高い数字である。市内の一般住宅の耐震化状況について伺う。

答 「都市整備課長」国の平成30年住宅・土地統計調査結果によると、本市の住宅戸数の推計値は1万2、850戸。この内、昭和55年以前に建築された建物で耐震性がある住宅戸数は2、204戸、また耐震基準が改正された昭和56年以降に建築された住宅戸数は8、482戸となるので、合計で1万686戸が耐震性のある住宅戸数と推計されている。耐震化率は83.2%である。

事業の外部検討組織設置を

問 本市は財源が少ないので、本当に必要な事業かどうかの見直しや必要な事業に財源を配分するため、外部検討組織を作ってはどうか。

答 「財政課長」近隣市や先進自治体を参考に調査研究していきたい。

空き公共施設の活用を

問 空き公共施設の有効活用について、老朽化しないうちに早急に取り組んでいただきたいかがか。

答 「財政課長」市の跡地等利活用検討会議で協議をしていきたい。

電気自動車の普及

問 電気自動車とEV充電スタンドの普及について伺う。

答 「市長」匠瑤市脱炭素先行地域計画提案書の中では、市有自動車の電気自動車化とEV充電スタンドの普及について計画している。本計画が国に選定された上で、先進団体等を参考に具体的な検討を進めたい。

5類変更に伴う影響は

問 新型コロナウイルス5類変更に伴う市民への影響について伺う。

答 「健康管理課長」窓口負担は、インフルエンザと同じように3割負担となる。治療については高額なため、9月末までは公費負担。また、入院についても、高額療養の限度額から2万円を差し引いたものを助成することを9月末まで計画している。10月以降はこの夏の感染状況を踏まえて検討することである。



都祭広一議員
(創 真の会)



駅南側の開発に向けた新病院建設を

問 国保匠瑳市民病院の建て替えに ついて、基本計画案で示された予算で事業実施や予算確保は問題ないか。また、用地取得を含め地域からのアクセスのための道路整備などの周辺整備も必要ではないか。

答 「市長」財源の多くは、補助金と起債で対応する予定である。また、今後作成する立地適正化計画策定時には、関係施策や関連計画との連携を図りながら、道路整備を含め、庁内関係各課及び関係機関等と協議をしていく。

問 今回、市民病院の建設候補地が八日市場駅南側と示されたということは、駅南側の再開発をしていくという市長の考えだと理解してよいのか。

答 「市長」令和5年度から新たなまちづくりを進めるための立地適正化計画策定に着手することとし、市民病院の移転も含めた周辺環境の整備等について検討を行い、駅南側の開発につなげていきたい。

問 旭中央病院との連携も踏まえて、基本構想や基本計画等の修正は考えられるか。

答 「市長」旭中央病院との連携については、事務局レベルでの協議を

行っている。今後、両病院が互いの課題やその役割等を踏まえ、具体的な意見交換がされ、医療連携や病床の機能など、基本構想や基本計画案での修正が必要な場合は、改めて議会にも説明をさせていただき、市民の意見も伺って進めていきたい。

子育て支援のため国交付金の活用を

問 内閣府より実施をされている地域少子化対策重点推進交付金事業は、結婚、妊娠、出産、育児の切れ目ない支援のため、地域独自の先駆的な取組を行う地方公共団体を支援することを目的とした国からの支援金であり、新年度の予算措置の中で、本交付金事業を実施するべきではないか。

答 「市長」少子化対策は重要課題であり、新規の取組として、本交付金を活用した結婚新生活応援事業を実施し、新婚世帯を対象とした住宅費や引越越し費用等に対する補助を行っていく。また、本交付金を活用した新たな施策、市独自の施策についても、引き続き検討していきたい。

あり、新規の取組として、本交付金を活用した結婚新生活応援事業を実施し、新婚世帯を対象とした住宅費や引越越し費用等に対する補助を行っていく。また、本交付金を活用した新たな施策、市独自の施策についても、引き続き検討していきたい。



伊東一成議員



銚子連絡道路の周辺整備

問 銚子連絡道路（仮称）八日市場インターチェンジの出入口付近へ「道の駅」を整備してはどうかか。

答 「市長」現在、市では当該インターチェンジ周辺について産業用地整備のための事業化想定区域の選定を進めている。議員からの提案については、今後の参考とさせていただき、まずは新たな企業誘致に向けた整備の検討を行っていきたい。

市職員の定員管理について

問 休職者が多く、職員の定員から人数が欠けた状態で行政運営されているのではないかと危惧している。職員の定員はどのようなルールに基づき定められているのか。

答 「総務課長」市では、匠瑳市職員定数条例により職員の定数を規定しており、病院事業の職員を除き409人としている。また、この定数とは別に、最少の経費で最大のサービス



将来にわたって安定的に提供できるように定員の適正化を目指し、匠瑳市定員適正化計画に基づく定員管理を行っている。

令和4年4月1日時点の対象職員数は289人で、311人の目標に対して22人の常勤職員が不足しているが、現在、各課と調整の上、会計年度任用職員や再任用短時間勤務職員、任期付職員を活用することにより対応している状況である。

子育て支援課の設置を

問 子育て支援施策を充実させるため子育て支援課を設置してはどうかか。

答 「市長」伴走型相談支援を踏まえた各課連携体制の整備や令和6年度の改正児童福祉法の施行に伴うことも家庭センター設置への対応等、今後の子育て支援に係る組織のあり方等について、現在、庁内組織の匠瑳市子育て支援対策委員会において検討を行っているところである。

独自性のある事業は

問 市が実施する事業については近隣市町のまねばかりで独自性が見られない。匠瑳市独自に取り組んでいる事業は、どのようなものがあるか。

答 「市長」地域おこし協力隊員による地域の魅力発掘と情報発信などを行っているほか、本年1月には国の構造改革特別区域として、どぶろく（濁酒）の製造を認める特区に認定された。職員一人一人がアイデアを出し合い、また各課が連携協力した取組を通じて匠瑳市ならではの独自性のある事業に取り組んでいきたい。



武田光由議員
(公明党)



HPVワクチンについて

問 子宮頸がんの発症予防を目的としたHPVワクチンの積極的勧奨再開に伴う対応と現状について伺う。

答 「市長」 定期接種の対象者には昨年4月1日に、キャッチアップ対象者には同6月1日に通知を送付した。また、市ホームページ等に掲載し、周知を図った。なお、自費負担で接種した人には接種費用を助成している。



問 高い感染予防効果があるとされる9価HPVワクチンについて、厚労省は令和5年4月以降に定期接種とする方針であると報道された。このことに対する対応を伺う。

答 「市長」 スムーズに接種ができるよう医療機関の調整を行い、準備を進めている。なお、対象者には令和5年4月上旬に通知等を送付する予定併せて、広報そうさや市ホームページで周知していく。

ひきこもり支援体制の強化を

問 令和3年度にひきこもり実態調査を行ったとのことだが、該当者

や家族のニーズ把握が必要だと考える
がいかがか。

答 「福祉課長」 令和3年度調査は、該当者への直接の調査ではなかったため、さらに潜在しているものと考えられる。今後、より多くの実態を把握し、支援等につながるよう努めていきたい。

デジタル行政の推進について

問 国は、高齢者等のデジタル端末の利用が苦手な人にその利用方法を教えるデジタル推進委員を2万人以上設置することを決めた。本市でもデジタル推進委員の活用に向け、積極的

に働きかけ、各自治会等でスマホ教室等を開催できるような仕組みづくりを進めてはいかがか。

答 「市長」 国が行う内容等については、広く周知するとともに、その活用については、スマホ教室等の状況を勘案しながら今後のデジタル活用支援推進事業について調査研究していく。

パートナーシップ制度の導入を

問 パートナーシップ制度について、令和4年6月議会では、多様性の在り方を認める社会の実現のために大変意義のある制度であり、先進団体の取組等を参考に検討するとの答弁であったが、その後の検討状況を伺う。

答 「市長」 匠瑳市人権施策推進指針に基づき、市民の人権意識の向上と機運の醸成にも取り組んできた。今後、人権擁護委員の意見等を伺い、令和5年度内での制度導入に向け、準備を進めていきたい。



内山隼人議員



公式LINEアプリの導入を

問 人口減少が急速に進む匠瑳市で必要なものは、一体感ではないかと考える。そこには情報共有が欠かせない。LINEアプリは9400万人

(日本の人口の77%)が利用し、年代の偏りがなく、全世代で利用されている。とても有効な情報共有ツールであり、「匠瑳市公式LINEアプリ」の導入を提案したい。

答 「市長」 効率的な情報共有の手段として、市公式LINEアプリの開設に向けて検討していきたい。

広報そうさの充実を

問 毎月発行される「広報そうさ」では、その月を象徴する写真が表紙を飾る。現在のデザインは、写真を上部で分断し、白背景に「そうさ」の文字が書かれているが、写真は大きく使った方が、迫力や臨場感が伝わる。デザインを見直してもよいのではないかと

答 「秘書課長」 平成30年5月号から現在のデザインに変更した。令和5年5月号からリニューアルを予定しているため、議員からの提案も参考として検討していきたい。

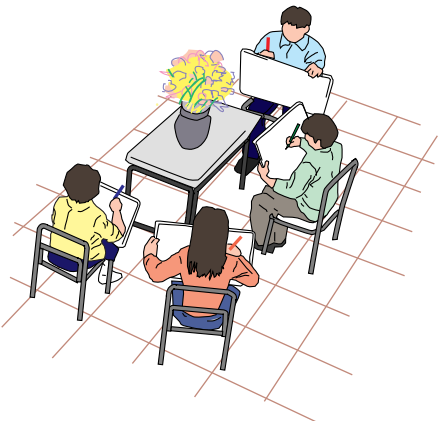
公民館講座の充実を

問 公民館講座は、同じ楽しみを持つ人同士が集まって行う文化的な活動であり、暮らしを充実させるものである。しかし、予算が少しずつ削られ、「コマ数が減ってきて困っている」という声が市民から寄せられる。これまでの予算の推移を伺う。

答 「生涯学習課長」 令和元年度112万円、令和2年度126万1000円、令和3年度126万6000円、令和4年度104万5000円、令和5年度98万、60000円である。

問 予算が多かった令和3年度と令和5年度では、28万円の差があるが、単純計算で講座56コマ分になる。予算を削らず、引き続き充実した活動の場が提供し続けられるように要望したい。

答 「生涯学習課長」 今後とも、公民館講座がさらに盛り上がりつつあるように努めていきたい。





近藤 魁人 議員



魅力ある海岸線の創出を

問 海水浴場を再び設置するべきと考えるが、市の意見を伺う。

答 「産業振興課長」 これまでは安全性の確保が難しかったが、開設に向けた調査・研究を行っていきたい。

問 過疎債を活用し、特にサーフアール向けのシャワー、トイレ施設を整備してはどうか。

答 「産業振興課長」 現在、吉崎浜と堀川浜には、シャワーつきの公衆トイレを設置している。過疎債を活用した施設整備については、今後、旧野菜区域の活性化の観点から、関係課と協議していきたい。



市役所内の労働環境

問 現在、療養休暇や休職中の職員数を伺う。

答 「総務課長」 3月1日現在で、療養休暇中の職員が3人、分限休職中の職員が7人である。

問 面談で療養休暇や休職の理由を把握しているか。

答 「総務課長」 療養休暇申請時に医師の診断書が必要であり、総務課が疾病等の状況を聞き取り、状況を把握している。また、長期療養中の職員については、定期的な面談等を通じて状況を把握している。

問 体調不良や精神疾患を理由にした自己都合退職者数について伺う。

答 「総務課長」 体調不良などを理由にした退職者数は、個人情報とプライバシーに関わるため、地方公務員法に基づいて公表している病院職員と千葉県教員を除く自己都合退職者数では、令和元年度が3人、令和2年度が8人、令和3年度が6人である。

問 市長は退職理由を含めた状況を把握しているか。

答 「市長」 職員が自己都合退職する際、退職願が総務課に提出され、私が承認するので、状況を把握している。また、退職願の提出や事前相談があった場合、総務課が事情の聞き取りを行い、退職理由を含めて報告を受けている。

問 市長は管理監督者としてハラスメントを放置し、良好な勤務環境を確保できなかった場合、管理監督責任を問われることもあることを知っているか。

答 「市長」 管理監督責任というのは、当然あるということとは認識している。



椎名 勝英 議員
(日本共産党)



少子化対策について

問 日本の人口は、2005年に戦後初めて前年を下回った。そして2011年以降11年連続して減少している。岸田首相は、異次元の少子化対策を行うとしている。

答 匝瑳市が誕生した平成18年1月の人口は、4万1,975人であった。令和5年1月の人口は3万4,271人となり、17年で7,704人も減少している。

問 千葉県は、少子化対策を重点の一つに掲げて、内閣府の地域少子化対策重点推進交付金を活用して市町村の少子化対策事業を推進している。

答 「市長」 7つの重点施策の一つに「未来を担う子育て支援」を位置づけ、少子化対策に取り組んでいきたいと考えている。令和5年度は、病児・病後児保育事業のほか、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した新たな少子化対策等を実施していく。活用内容は、結婚新生活応援事業を実施し、新婚世帯に住宅費や引っ越し費用等の補助を行う。



問 内閣府の地域少子化対策重点推進交付金を活用した少子化対策事業を今まで一度も実施しなかった理由は何か。

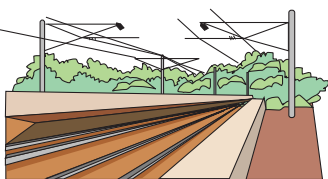
答 「福祉課長」 本市の少子化対策については、国及び県などのほかの交付金や補助金を活用して事業を実施してきたため、地域少子化対策重点推進交付金は活用してこなかった。

八日市場駅南側改札の設置を

問 市長は、JRに要望書を提出したとしているが、全く進展がない。市長は、利用客の増加を図ることを掲げているが、利用客の増加を図るためにどのようなことを考えているのか。

答 「市長」 新たな改札窓口の設置に当たっては、鉄道利用客を増やしていくことが不可欠となる。利用客の増加を図っていくため、引き続き千葉県JR線複線化等促進期成同盟を通じて、終電時刻の繰下げ、快速列車の運行区間の延伸、特急列車の増発等、鉄道利用客の利便性向上に向けた要望活動を行っていく。

問 また、市民病院の移転を含めた駅南側の周辺環境の整備等、新たなまちづくりの検討を行っていただきたい。





田村明美議員
(日本共産党)



国政に対する市長の政治姿勢

問 ロシアによるウクライナ侵略戦争が始まり、子どもや高齢者、一般市民の命が奪われ、生活基盤が破壊されている。核兵器もあり、戦争は人類だけでなく全生物を死滅させる危機である。努力に努力を重ねて戦争を避けなければならない。

答 「市長」 国の政策は、国会での議論を十分深め、国民に理解を求め、市長の考えを伺う。

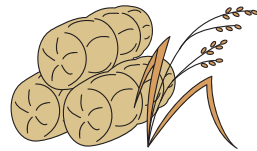
問 原爆の被爆国日本が、核兵器禁止条約に未だ署名も批准もしていない。市長の見解を伺う。

答 「市長」 市としては、加盟している平和首長会議において、核兵器廃絶に向けた取組の推進について要請を行っている。今後も、各自自治体が連携して取り組んでいきたい。

食料安全保障と地域農業振興

問 日本の食料自給率は約37%、1965年は70%であった。穀物自給率は175か国中124位であり、日本に言うことを聞かせるには食料輸出を止めればよい、という話になるのがわかる。食料増産が必須だが、問題は農業収入の少なさである。匠瑛市農業の活路をどのように見出していくのか。

答 「市長」 農業を取り巻く環境は大変厳しいと認識している。安定した食料供給のため、食料自給率の向上は大変重要と考える。私の重点施策である農林水産業の所得向上に向け、農林水産課内に農業戦略室を設置し、農業の効果的・戦略的な施策に取り組んでいく。



商店街の活性化策

問 まちづくりの視点で新たな事業を興すという市長方針にも関わり、閉店に拍車がかかる商店街を、市長自ら歩き回って見て聞いて頂きたいという要望があるが、いかがか。

答 「市長」 市内商店街の活性化については、これまでの活性化支援に係る取り組みの成果や課題等を検証したい。新たな施策について、私自身も声を聞いて、現場を見て、関係団体等と協議していきたい。



石橋春雄議員
(市民クラブ)



公共施設電気料金の削減

問 市庁舎等の高圧電気施設の年間電気料金について伺う。

答 「市長」 平成27年からPPS（特定規模電気事業者）の活用で削減を図っている。

問 「財政課長」 令和5年2月末現在の電気料金は、本庁舎及び議会棟が1,250万4,065円である。

答 「生涯学習課長」 令和5年2月末現在の電気料金は、八日市場ドームが673万3,060円、のさかアリーナが600万4,635円である。

問 PPS事業者は、どのような事業者なのか。

答 「財政課長」 九電みらいエナジー株式会社である。

問 小売電気事業者は東京電力エリアで90社以上あるが、九電みらいエナジーとの契約理由を伺う。

答 「財政課長」 一般競争入札で契約を締結した。

問 令和4年2月、九電みらいエナジーは電力小売が赤字で、九州電

力に契約を変えるよう勧めているようだが、匠瑛市の対応はどうか。

答 「財政課長」 九電みらいエナジーとは再び契約できないということ想定して、令和5年度予算で本市に代わって電気事業者の選定を行う「エネルギー・サービス・プロバイダー業務委託」を予定している。

旧匠瑛小等の跡地利用

問 跡地利用者の選定については、公募、有力企業との交渉、提案を待つ、どの方法を考えているのか。

答 「企画課長」 跡地等利活用検討会議において、民間活力も視野に入れ協議を行っていききたい。

問 東庄町では有力企業と交渉し、廃校となった小学校の国際ドローン協会への無料貸付、有料老人ホームの開設、施設利用・集客活動団体「オンライン未来会議」の開設を行い、国や県の交付金等を活用している。多古町も経済産業省の事業再構築補助金を活用してメキシコをイメージしたグランピング施設を3月7日にオープンしている。跡地利用は民間の活力による地域の振興に寄与する施設を考え、進めべきと考えるが、いかがか。

答 「市長」 民間の活力を活かしながら、どのようなものに生まれ変わらせるかは非常に重要なことだと思つて、参考にしていきたい。



菊谷進一議員
(二十一世紀の会)



職場環境づくりについて

問 職場環境を作るには、まず職場の配置、その上で人的配置をしていくのが匠瑳市の大きな課題と思う。仕事の負担が一番多い役職はどこだと思うか。

答 「市長」 統括職になると考える。

問 職場環境の変な噂が立って、採用試験に合格したが辞退されたら何にもならない。現在、職員が22人足りない。そういうことも踏まえた職場環境づくりが必要だが理解しているか。

答 「市長」 働きやすい職場環境ということとは非常に重要な観点だと思うので、そのように認識はしている。

市民病院建設には慎重な対応を

問 まずは建設場所という考えだが、厚労省が公立病院の再編を2019年に出したのを把握しているか。

答 「市長」 十分内容を把握していない。

問 近隣では多古中央病院と東陽病院が再編リストに名を連ねている。病院建設に当たり、近隣市町との対話を求めた方が良いのではと質問したが、その後どうなったか。

答 「市長」 横芝光町長、多古町長とはお会いして、一度、話をさせていただいた。

問 話の内容は。

答 「市長」 引き続き、連携は必要、建て替えはそれぞれでということ、はつきり一緒にやるということではなかった。

問 「一緒に建て替えをやることはない」という、そんな簡単な回答はしてないはずだが、訂正した方がいい。

答 「市長」 それぞれの思いがある中で、ただ、今の状態では一緒ににはできないと伺っている。

問 もう一度確認する。「合同してやっていく」とは言っていないかというところか。

答 「市長」 今後、建て替えを考えていく中では、協議する価値はあるということとは伺っている。ただ、今の建設場所では一緒ににはできないと伺っている。

問 財政問題や近隣の問題などを加味しない、ただ候補地ではなくて、全体の問題を把握しながら改めて考えていただきたいと思う。

家畜保健衛生所

問 住民説明会に参加しているのが分かるなかったが、一言、顔出して「ご苦労さまです」くらい声を掛けてもいいのではないか。

答 「市長」 その前があり、遅れての参加だった。

鳥インフル発生時の県の対応

問 一定のところに埋めたとは言えないとのことだが、今回、県の対応が非常にまずかった。埋設した隣の人に了解も得ないで埋めたのは知っているか。

答 「市長」 承知していない。

問 埋設する場合に、県に慎重な対応を取っていただくよう、直接お願いしてもらえないか。

答 「市長」 意見は伝えたいと思う。

匠瑳市議会 インターネット中継 ぜひ、ご活用ください！

匠瑳市ホームページ内、市議会ホームページから、本会議のライブ中継及び録画中継をご覧いただけます。
市議会を傍聴に來られない方などは、ぜひご覧ください。

匠瑳市 議会中継 検索



討論

議案等に対する討論は次のとおりです。

- 議案第1号 反対の立場 1件
- 議案第7号 賛成の立場 1件
- 議案第8号 反対の立場 1件
- 議案第9号 反対の立場 1件
- 議案第1号 賛成の立場 1件
- 議案第1号 反対の立場 1件

令和5年(2023) 2月▶4月 議会日誌

- 2月 3日 議会運営委員会
- 8日 2月臨時会、全員協議会
- 9日 東総地区広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 13日 東総地区広域市町村圏事務組合議会3月定例会
- 14日 八咫水道企業団議会2月定例会
- 16日 議会報編集委員会
- 17日 九十九里地域水道企業団理事会
- 28日 議会運営委員会
- 3月 3日 3月定例会開会、本会議【議案上程】
- “ 全員協議会
- 8日 本会議【大綱質疑】、予算決算常任委員会
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日 総務常任委員会
- 13日 文教福祉常任委員会
- 14日 産業建設常任委員会
- 16日 本会議【一般質問】
- 17日 本会議【一般質問】
- 22日 本会議【採決】、3月定例会閉会
- 28日 匠瑳市横芝光町消防組合議会3月定例会
- 4月 14日 議会報編集委員会
- “ 千葉県市議会議長会第197回定例総会

(以上主なもの)

議員から提出され可決した発議

3月定例会で可決した発議は次のとおりです。

なお、意見書については、衆参両院議長、内閣総理大臣及び関係大臣へ送付しました。

●農業経営者に対する緊急対策を求める意見書について

●匠瑳市議会個人情報保護条例の制定について

●匠瑳市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

●専決処分事項の指定についての一部改正について

決議した意見書は次のとおりです。

農業経営者に対する緊急対策を求める意見書

昨今の物価高騰による農業経営の圧迫は目を見張るものがあります。特に農業資材、農業機械、燃料、肥料、飼料等々あらゆる価格が短期間に高騰し、農業経営に深刻な打撃をもたらしています。しかも生産コストの上昇分はすぐに農産物価格に反映されないため、農業経営者に重くのし

かかっている状況となっております。

特に米価の低迷による稲作農家の経営、飼料の高騰や鳥インフルの被害による畜産農家の経営は、破綻寸前にまで追い込まれています。また、コロナ禍で消費需要が減り、価格が低迷している中で、このままでは農業を続けられないと離農する農家が続出しています。

現在、我が国における食料自給率は、30%台と低く、そのほとんどを輸入に頼っている状況であり、ウクライナ危機のような外的要因に対して極めて脆弱と言わざるを得ません。自国の食料自給率の向上は、国の食を安定的に守るという意味においては、まさに国防と何ら変わりはありません。今こそ、国内農産物の増産による食料自給率の向上は、喫緊の課題であり、国において農業者の苦境を緩和し、離農を食い止め、安定的な経営ができるよう、万全の対策をとることが急務となっております。以上の趣旨から、農家の離

農を食い止め、安定的な営農ができるよう、また安心安全な国内生産ができるよう、次の事項を求めます。

1 国において、農業経営者に対し、農業資材、農業機械、燃料、肥料、飼料などの高騰による補償を含む緊急対策を実施すること。

2 我が国の主食である米の需給バランスに国が責任を持ち、安定的な生産者米価となるような政策を実施すること。

3 畜産、酪農、養鶏等の外国産との競争が激しいものについては、国が輸入に対して、一定の歯止めをかける等の保護政策を実施すること。

4 過度の農産物の輸入をやめ、国内自給率を引き上げていくための、予算を伴った長期にわたる抜本的な生産体制を構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

行政視察

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会では、3月13日（月）の委員会終了後、放課後児童クラブ（八日市場児童クラブ）において、児童クラブの運営状況等について視察しました。



令和5年2月臨時会の審議結果

議案番号	議案名等	議員名	審議結果	近藤	伊東	石橋	内山	椎名	都祭	増田	平山	林	山崎	行木	武田	小川	石田	佐藤	荻谷	田村	石田	
				魁人	一成	春雄	隼人	勝英	広一	正義	政利	明敏	等	光一	光由	博之	加代	悟	進一	明美	勝一	
1	令和4年度匠議市一般会計補正予算(第10号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
2	匠議市過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
3	匠議市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	欠	○	○

令和5年3月定例会の審議結果

議案番号	議案名等	審議結果	近藤	伊東	石橋	内山	椎名	都祭	増田	平山	林	山崎	行木	武田	小川	石田	佐藤	荻谷	田村	石田	
			魁人	一成	春雄	隼人	勝英	広一	正義	政利	明敏	等	光一	光由	博之	加代	悟	進一	明美	勝一	
1	令和5年度匠議市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○
2	令和5年度匠議市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
3	令和5年度匠議市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
4	令和5年度匠議市介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
5	令和5年度匠議市病院事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
6	令和4年度匠議市一般会計補正予算(第11号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
7	匠議市個人情報保護法施行条例の制定について	原案可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○
8	匠議市個人情報保護審査会条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○
9	匠議市債権管理条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○
10	匠議市行政組織条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
11	匠議市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
12	匠議市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
13	匠議市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
14	匠議市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	○	○	○
15	匠議市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
16	匠議市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
17	匠議市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
18	匠議市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
19	市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
20	匠議市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 第1号	農業経営者に対する緊急対策を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号	農業経営者に対する緊急対策を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第2号	匠議市議会個人情報保護条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第3号	匠議市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第4号	専決処分事項の指定についての一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○

※「議」議長は、採決に加わりません。 ○賛成 ×反対 欠は採決時、欠席 退は退席 除は除斥

編集後記

薄っすらと汗ばむほどの陽気に本格的な夏が近づいているのを感じます。一方、梅雨の時期に入ると冷え込む日もあり、寒暖の差に注意が必要です。5月初旬からコロナの取扱いが5類に移行し、これまで取り止めていた多くのイベントが開催されるようになってきました。イベント同様に市民同士の交流も活発になって、地域がどんどん活性化することを切に願っています。

匠議議会だより編集委員会
委員長 平山 政利
副委員長 増田 正義
委員 山崎 光由
委員 武田 博之
委員 小川 隼人
委員 内山 広一
委員 都祭 正義
委員 荻谷 政利
委員 田村 明美
委員 石田 勝一

今号から、一般質問掲載ページの各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードを読み取ると質問した議員の録画映像を視聴することができますので、ご活用ください。

令和5年6月定例会の予定

(6月2日～6月19日 会期18日間) 開会時間午前10時

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31	6/1	2	3
		議会運営委員会			開会	
4	5	6	7	8	9	10
	質疑調整のため休会	質疑調整のため休会	大綱質疑予算決算常任委員会	総務常任委員会	文教福祉常任委員会	
11	12	13	14	15	16	17
	産業建設常任委員会	質疑調整のため休会	一般質問		総合調整のため休会	
18	19	20	21	22	23	24
	閉会					

※日程は変更となる場合があります。日程や傍聴などのお問い合わせは、議会事務局またはホームページまで。 ☎0479 (73) 0099